

西暦 2025年11月11日作成

研究に関する情報公開について

下記の研究は、福岡大学人を対象とする研究倫理審査委員会から承認され、病院長の許可を得て実施するものです。
インフォームド・コンセントを受けない場合において、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第4章 第8.1に基づき、以下の通り情報公開いたします。

研究課題名	Staphylococcus lugdunensis のメチシリン感受性株と耐性株による臨床アウトカムの比較
研究期間	病院長の許可日 ～ 西暦 2028年12月31日
研究責任者	薬剤部 教授 松尾 宏一
試料・情報の収集期間	<input type="checkbox"/> ：新たな情報を取得する場合 病院長の許可日 ～ 西暦 年 月 日 <input checked="" type="checkbox"/> ：既存試料・情報を利用する場合 ■後向き期間：西暦 2015年01月01日 ～ 病院長の許可日 <input type="checkbox"/> 前向き期間：病院長の許可日 ～ 西暦 年 月 日
研究対象者	細菌検査でStaphylococcus lugdunensisが検出された患者
研究の意義と目的	<p>Staphylococcus lugdunensis (S. lugdunensis) は、通常は皮膚に存在する常在菌の一種です。検出頻度は稀ですが、感染性心内膜炎や敗血症など、重篤な感染症を引き起こすことがあります。本菌は、他の皮膚常在菌と比較して抗菌薬に対する耐性率が低く、多くの抗菌薬に対して良好な感受性を示すことが知られています。しかし近年では、アジア地域を中心に耐性株の増加が報告されており、日本国内においても一部の施設で高い耐性率が報告されています。</p> <p>しかしながら、S. lugdunensis の耐性化が臨床経過に与える影響については明らかになっていません。特に、感受性菌と耐性菌で、感染部位や使用抗菌薬、治療反応性、さらには予後（死亡率など）に違いがあるかどうかは、現時点では不明です。また、S. lugdunensis の薬剤耐性に関する情報が、治療薬の選択に影響を及ぼす可能性もあります。</p> <p>そこで本研究では、福岡大学病院において S. lugdunensis が検出された患者さんを対象に、感受性菌と耐性菌の治療経過を比較・解析します。この解析により、耐性化がもたらす臨床的影響を明らかにし、より適切な抗菌薬の選択や感染症診療の質の向上に資する重要なエビデンスの構築を目指します。</p>
研究の方法	対象は2015年1月から2025年9月までに当院の培養検査でStaphylococcus lugdunensisが検出された患者さんです。その患者さんの診療録を用いて研究を行います。具体的な調査項目は、年齢、性別、身長、体重、感染症診断名、基礎疾患、併存疾患、重症度、各種検査結果、薬歴(使用期間、併用薬)、治療経過、退院転帰に関する情報です。
研究に用いる試料・情報	診療録、検査データ
試料・情報の提供先	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
試料・情報の提供元	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
情報管理責任者又は名称	薬剤部 教授 松尾 宏一

研究のための試料・情報を利用する者	本学：人を対象とする研究倫理審査委員会で承認され病院長から許可された研究者
個人情報の保護	収集した情報は、匿名化（どのデータが誰のものか分からなくすること）した上で本研究に利用します。国が定めた倫理指針に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
研究協力の任意性と撤回の自由	この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究に参加を希望されない方（患者さん自身がすでに亡くなられている場合にはそのご家族）は下記の問い合わせ先へご連絡ください。患者さんの情報を本研究に利用しません。ただし、ご連絡を頂いた時点で、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、情報を削除できないことがあります。不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の問い合わせ先までご連絡ください。この研究への情報の利用を断っても、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。また、患者さんのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
試料・情報の利用または他の研究機関への提供の停止について	患者さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される情報の利用または他の研究機関への提供を停止することができます。情報の利用または提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
問い合わせ先	<p>所属：福岡大学病院薬剤部</p> <p>担当者名：山科 卓也</p> <p>電話番号：092-801-1011（内線2220）</p> <p>対応可能日及び時間：9：00－18：00（平日）</p>